

生徒心得

北広島高等学校の生徒であることを誇りとし、よき校風を創造するよう努力しよう。そのために、先生と生徒、生徒同士の信頼と協力関係を深め、本校生としての自覚と責任を持って秩序ある生活をしよう。

1 礼儀について

礼儀は社会生活にとって大切な作法であることを自覚し、父母・教職員・来客にはもちろんのこと、生徒同士や授業・集会等においても礼を欠かさないように努めるとともに、正しい言葉遣いにも心がけよう。

2 学習について

学習は自己の目標を達成できるよう、計画的・意欲的に取り組もう。

3 服装について

服装は清潔・端正にするよう心がけよう。

4 保健衛生について

自己の健康管理に努めよう。

5 公共物について

校舎及び施設設備は丁寧に扱うよう心がけよう。

6 交通安全について

交通ルールを守り、自他の生命の安全に努めよう。

「生徒心得」の具体的内容

1 服装について

- ・登下校時及び校内においては指定の制服を着用し、校章のバッジはブレザーの左襟に付けること。
- ・ブレザー内に着用できるのは、指定ニットベスト・ニットセーター(以下、指定ニット類という)のみとする。
- ・儀式的行事(入学式・卒業式・記念式典)の他、特に指定した行事においては正装とする。

(1) 男子制服

- ① **【正装】** 本校指定のスーツ、及び男子用ネクタイを着用する。ワイシャツは白無地の角衿とし、襟の極端なものは着用しない。
- ② **【通常時】** 正装に準じるが、指定ニット類の着用を認める。登下校時は指定ブレザー着用とするが、校内では脱ぐことを認める。
- ③ **【夏季略装(6月1日～9月30日)】**
 - (ア) ブレザー・ネクタイを着用しなくてもよい。
 - (イ) ワイシャツ、または半袖開衿シャツか、指定ポロシャツの着用を認める。
 - (ウ) 防寒対策としての指定ニット類の着用を認める。さらに重ね着が必要な場合は指定ブレザーの着用が望ましい。

(2) 女子制服

- ① **【正装】** 本校指定ニットベストを含めた3ピース・スーツ(スラックスを含む)、及び女子用ネクタイを着用する。ワイシャツは白無地の角衿とし、襟の極端なものは着用しない。ストッキングは、黒またはベージュとする。
- ② **【通常時】** 正装に準じるが、指定ニットセーター、ソックスの着用を認める。登下校時は指定ブレザー着用とするが、校内では指定ニット類を着用していれば、脱ぐことを認める。

③ 【夏季略装(6月1日～9月30日)】

(ア) プレザー・ネクタイを着用しなくてもよい。

(イ) ワイシャツ、または半袖開衿シャツか指定ポロシャツの着用を認める。ワイシャツの場合、指定ニット類を着用すること。

(ウ) 防寒対策としての指定ニット類の着用を認める。さらに重ね着が必要な場合は指定プレザーの着用が望ましい。

(3) 異 装 特別な事情でやむを得ず異装する場合は、担任に異装届を提出すること。

(4) 講習中 制服または部活動ジャージ学校指定ジャージとすること。

(5) S H R 時 特に指示がない限り、制服で出席すること。

(6) 更 衣 特に指示がない限り、指定の更衣室を利用すること。

(7) ニット類 男子の指定ニット類、及び女子の指定ニットセーターの購入は任意とする。

留 意 事 項

- ・スラックスを腰の位置から下げて履かないこと。
- ・スカート丈は膝が見えない程度から、ふくらはぎの中程までとする。
- ・ネクタイは、緩めたり結び目を下げて着用しないこと。
- ・ワイシャツの裾は、スラックスやスカートから出さないこと。
- ・集会時にはプレザーを着用すること。(夏季略装期間中を除く)
- ・夏季略装期間中は以下に留意する。
 - (1) ワイシャツ・指定ポロシャツの第1ボタンのみ開けてよい。
 - (2) 指定ポロシャツの裾は、ズボンやスカートの内に入れなくてもよい。

(8) ソックス

① 男子のソックスは、無地とし華美なものを避けること。

② 女子のソックス及びハイソックスは無地の白・黒・紺・グレー系とする。

(9) アウター

① 華美なものを避けること。

② 登下校時もアウターをプレザー内に着用することは不可とする。

③ 脱いだアウターは各自のH Rのハンガーに掛けること。

2 頭髪等について

(1) 頭髪は清潔、端正であること。パーマ・脱色・染髪などの加工は禁止する。

(2) 女子のヘアピン・リボンなどは華美なものを避けること。

留 意 事 項

- ・パーマ、脱色、染色等の加工、ワックス等でパーマのように見える加工も全て禁止。
- ・前髪・・・・・・・・・・男女とも目にかからないこと。
- ・男子の横髪・・・・・・耳の下端まで。
- ・男子のうしろ髪・・・・襟の下端まで。

3 化粧・アクセサリ類について

(1) 化粧・マニキュアなどは禁止する。

(2) ピアス・カラーコンタクト・ブローチ・ネックレス・指輪などの装着は禁止する。

4 靴等について

- (1) サンドル、ヒールの高い靴、下足ロッカーに入らないロングブーツは禁止する。
- (2) 上靴及び体育用外靴は、本校指定シューズとする。また、靴の踵を潰して履かないこと。
- (3) 靴は下足ロッカー（上段に上靴、下段に外靴）に入れ、ロッカー上に物を置かないこと。

5 登下校・欠席連絡について

- (1) 8：25までに教室に入っていること。
- (2) 欠席または遅刻・早退する場合は、保護者より7：30から8：15までに電話で連絡してもらうこと。
- (3) 遅刻したときは、職員室で入室許可証の交付を受けてから教室に入ること。授業に遅れた時も同様とする。
- (4) 下校時間は原則として午後7時までとする。
- (5) 登校後は外出を禁止する。ただし、やむを得ない事情があるときは担任の許可を得ること。
- (6) 自転車通学をする場合は、予め自転車保険に加入し自転車通学届を提出すること。自転車には許可ステッカーを貼付し、指定された自転車置き場に置くこと。
- (7) 保護者の承諾なく、他人の自動車等には安易に同乗しないこと。

6 校内生活について

- (1) 原則として外部からの電話による生徒の呼び出しはしない。
- (2) 昼食は普通教室でとること。それ以外での食事は原則禁止する。
- (3) 飲み物は歩きながら飲まないこと。
- (4) 廊下の個人ロッカーに現金や貴重品を入れないこと。
- (5) 部活動用のロッカーに入れられる物は、部活動で使用する物に限る。
また、部活動の用具を教室・更衣室に放置しないこと。
- (6) 所持品について
 - ① 学校管理下においては、身分証明書を常に携帯すること。紛失した場合はすぐに担任に申し出ること。
 - ② 自分の物には全て記名し、自己管理を徹底すること。
 - ③ 学校生活に必要な物以外は学校に持ち込まないこと。(ゲーム、漫画、雑誌、化粧品、ヘアアイロン等)
 - ④ 貴重品及び金銭は常時携行し管理には十分に気を付けること。携行できない場合は担任、関係の先生に保管を依頼し、教室や更衣室に絶対に放置しないこと。
 - ⑤ 金銭、及び安易な物品・教科書類の貸借はしないこと。
 - ⑥ 金銭・物品等を紛失、または拾得した場合は直ちに担任等へ届け出ること。
 - ⑦ 傘は自分のクラスの傘立てに入れること。
- (7) デバイス(スマートフォン・タブレット等)の利用について
 - ① 教育活動(授業・部局活動・進路関係・旅行的行事)で使用する場合は教職員の管理下とする。
 - ② 生徒会行事で使用する場合、その都度執行部や教職員の指示に従うこと。
 - ③ 緊急事態(災害・交通障害・事故等)時に、校内から保護者への緊急連絡する場合は、教職員の指揮下とする。
 - ④ 上記以外は、校内に入って出るまで電源を切って鞆の中で保管する。許可があった場面以

外に、カメラの使用、通信・操作や画面チェック、許可のない充電、トイレへの持ち込みは禁ずる。私用と区別がつかない紛らわしい取り扱いはしないこと。

- ⑤ 管理は自己責任とし、紛失や盗難に備え、位置検索機能等の設定が望ましい。
- ⑥ 登下校時、歩きながらまたは自転車運転中の使用を禁止する。
- ⑦ SNS等に個人情報の掲載や個人・団体の誹謗中傷など不適切な投稿をしないこと。
- (8) 校内でのポスター等の掲示、印刷物等の配布及び集会については事前に許可を得ること。

7 校外生活について

- (1) 外出の際は身分証明書を常に携帯すること。
- (2) 外出・外泊について
 - ① 外出は22：00までとする。
 - ② 外泊は禁止する。ただし、保護者間で承諾している場合はこの限りではない。
- (3) 出入り禁止場所について

未成年の出入りを禁止する場所、及び酒を主として提供する店等、高校生として相応しくない場所への出入りを禁止する。
- (4) 下宿について
 - ① 下宿する場合は、下宿届を提出すること。
 - ② 下宿先は、原則として北広島市内とする。
- (5) アルバイトについて
 - ① アルバイトは原則として禁止する。
 - ② 経済的な理由等特別な事情がある場合は、審議のうえ許可することがある。
 - ③ 3年次の進路決定者においては、経済的な理由等特別な事情がある場合、申請により家庭学習期間より許可する。
- (6) 運転免許について
 - ① 運転免許の取得は原則として禁止する。
 - ② 3年次の進路決定者に限り、自動車学校通学は申請により冬季休業中から認める。ただし、本校登校日の通学は認めない。